

ふる里の景色

唄：矢貝文乃

作詞：渡辺理恵子 補作：新矢拓茂 作・編曲：勝俣健治 振り付け：吾妻豊隆

一、 清らかに咲く 白い山百合

輝くふる里 大月よ

やさしい香りに さそわれて

岩殿山の 城跡で

今日も心が さゆりのように

二、 鮎が飛び交う 桂川の

せせらぎ青く キラキラと

またたく星も おだやかに

水の流れに よせられて

猿橋までの 散歩道

三、 緑豊かな まると山には

可れんなピンク 八重桜

私の生家 ふる里は

やさしい雲に つつまれて

幸せ色に なりました

四、 笹子の古道 歩いてみたら

今日も心は 晴ればれと

矢立の杉に 守られて

どこへ行っても 忘れない

始めの一步 いつも大月から

この町が 山が好き

育ててくれた 人がすき

きよらかにさ - く しろ いやまゆ - り かが - や く

- ふるさと おおつき - よ やさしい -

かおりに さそわ - れ - て いわど - の の

しろあとで きょうも - - ころが さゆりのよう

に このまち が やまがすき

そだて て くれ - た ひ と - がす - き